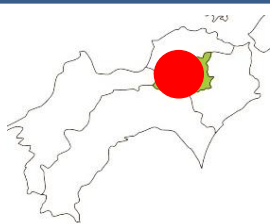


にし阿波～剣山・吉野川観光圏協議会

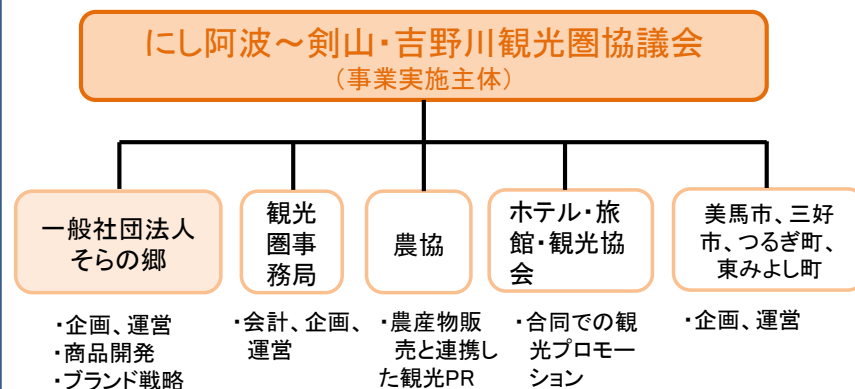
〔徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町〕

- 重点エリアを中心に、農林漁家民宿、古民家ステイ、廃校利用などの滞在拠点を整備するとともに、伝統料理、農作業、伝統芸能などのインストラクターを配置し、圏域全体で「桃源郷の営み」を体感できる仕組みを構築。
- 日本版DMOである「一般社団法人そらの郷」をはじめ、落合集落の古民家を改修し、年間2,300人を超える宿泊者を受け入れる「株式会社ちいおり アライアンス」などの民間事業者が地域に多く存在し、民間主導の取組と行政が一体となり事業を推進。
- 農泊インバウンド受入促進重点地域に選定。

徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町



【実施体制】



【採 択 年 度】

平成29年度

【事業実施期間】

平成29～30年度
令和元年度
令和6～7年度

【特徴的な取組】

- 集落の人々が、実際に外国人と交流することで、コミュニケーションの方法やマナーを学ぶ、国際交流によるインバウンド受入体制整備
- 農泊施設におけるWi-Fi環境の整備、料理メニューの多言語化
- 世界農業遺産を活用した体験コンテンツの開発・販売



【取組内容】

○「観光圏整備」「世界農業遺産」「食と農の景勝地」3つの認定を受けている日本で唯一の地域であり、そういった制度の枠組みを活用し、農泊の「掘り起こし」、「レベルアップ」、「ネットワーク化」を図り、日本のモデルとなる農泊地域を創出する。

○「桃源郷祖谷の山里」プロジェクト

東洋文化の研究者のアレックス・カー氏による総合プロデュース。
空き家8棟を地域の伝統工法により再生。

○令和6年～7年度「農泊推進事業農泊地域経営強化タイプ採択。
(R6事業費3,025千円)

【内装】



○外国人観光消費額

8,319万円(R4)→169,932万円(R5)

○外国人観光客宿泊者数

376人(R3)→24,309人(R5)

○外国人農泊宿泊者数

144人(R3)→2,078人(R5)

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約